

勤怠管理サービス「ジンジャー勤怠」へ AI温度検知ソリューション「SenseThunder」と連携した生体認証打刻機能を実装

jinjer株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:桑内 孝志)が提供する、勤怠管理サービス「ジンジャー勤怠」へ、日本コンピュータビジョン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:アンドリュー・シュワベッカー)が提供するAI温度検知ソリューション「SenseThunder」と連携した生体認証打刻機能を、2023年3月16日(木)に実装したことをお知らせします。



■生体認証打刻機能とは

生体認証打刻機能とは、「ジンジャー勤怠」と顔認証デバイス「SenseThunder」が連携することで、非接触による顔認証で、勤怠打刻と温度検知を同時に行える機能です。これにより、正確な勤怠打刻が行えるだけでなく、ウィズコロナにおける安心・安全な職場環境の構築をサポートしていきます。

▶生体認証打刻機能のメリット

1. 生体認証のみで勤怠実績を「ジンジャー勤怠」へスムーズに連携
2. 顔をかざすだけで個人を識別し、マスク着用時の認証にも対応
3. 写真や動画による不正なりすましの抑止にも対応



■「ジンジャー勤怠」とは

ジンジャー勤怠は、労働時間の集計/管理や有給休暇の管理まで、リアルタイムで管理できる勤怠管理サービスです。勤怠管理に存在する手間や確認、差し戻しの工数を削減し、ラクでシンプルな勤怠管理業務を実現します。また、法改正に応じたアップデートを自動でおこなうため、お客様側での対応は不要です。

▶「ジンジャー勤怠」サービスサイト:<https://hcm-jinjer.com/kintai/>

■AI温度検知ソリューション「SenseThunder」とは

(提供:日本コンピュータビジョン株式会社)

スピーディーに温度検知と顔認証を実施し、感染症拡大防止対策として数多くの店舗や施設、病院、企業等にて採用されています。高精度な生体認証技術を用いた顔認証ソリューションを提供し、数多くの企業で入退室や勤怠管理で活用され、業務効率化やオフィスDXに貢献しています。導入先企業からは顔データ登録の容易さ、迅速な認証スピード、認証精度、生体検知、なりすまし抑止による高セキュリティ環境構築等が高く評価されています。

https://www.japancv.co.jp/solutions/access_control/

■バックオフィス向けクラウドサービス「ジンジャー」とは

「ジンジャー」は、人事労務・勤怠管理・給与計算・ワークフロー・経費精算・電子契約など、バックオフィス業務の効率化を支援するクラウドサービスです。バックオフィスに関わるデータを「ジンジャー」に集約し、

「1つのデータベース」で管理することで、各サービスにおける情報登録や変更の手間を削減します。

▶「ジンジャー」サービスサイト:<https://hcm-jinjer.com>

■会社概要

会社名 :jinjer株式会社
所在地 :東京都新宿区西新宿 6-11-3 WeWork Dタワー西新宿
代表者 :代表取締役 桑内 孝志
URL :<https://jinjer.co.jp/>

【本件についての報道関係のお問い合わせ先】
jinjer株式会社 PR事務局 (E-mail: pr@jinjer.co.jp)